

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

学校法人聖ヶ丘学園

1 法人の概要

(1) 学校法人の沿革

昭和	34	年	3	月	学校法人聖ヶ丘学園設立認可 聖ヶ丘保育専門学校及び育和幼稚園設置
平成	10	年	4	月	八幡橋幼稚園設置（設置者の変更認可）
平成	12	年	4	月	横浜保育室「ドルチェ八幡橋」設置
平成	17	年	7	月	学校法人最上学園との合併認可、横浜文化服装学院設置
平成	19	年	4	月	認可保育所「うみの風保育園」設置
平成	20	年	3	月	横浜保育室「ドルチェ八幡橋」廃止
平成	21	年	3	月	横浜文化服装学院廃止
平成	24	年	4	月	認可保育所「にじの風保育園」設置
平成	27	年	4	月	認可保育所「ひかりの風保育園」設置

(2) 設置する学校・学科等

設置する学校	所在地	開校年月	学科等	摘要
育和幼稚園	横浜市保土ヶ谷区常盤台77-37	昭和26年4月 (昭和27年3月)		
八幡橋幼稚園	横浜市磯子区原町11-2	昭和8年4月 (昭和28年1月)		
聖ヶ丘保育専門学校	横浜市保土ヶ谷区常盤台66-18	昭和10年2月 (昭和51年6月)	第一部幼稚園教員・保育士養成科 第二部幼稚園教員・保育士養成科 第一部保育士養成科	
うみの風保育園	横浜市中区新山下1-4-16	平成19年4月 (平成19年3月)		認可保育所
にじの風保育園	横浜市鶴見区駒岡2-6-56	平成24年4月 (平成24年3月)		認可保育所
ひかりの風保育園	横浜市保土ヶ谷区常盤台75-3	平成27年4月 (平成27年3月)		認可保育所

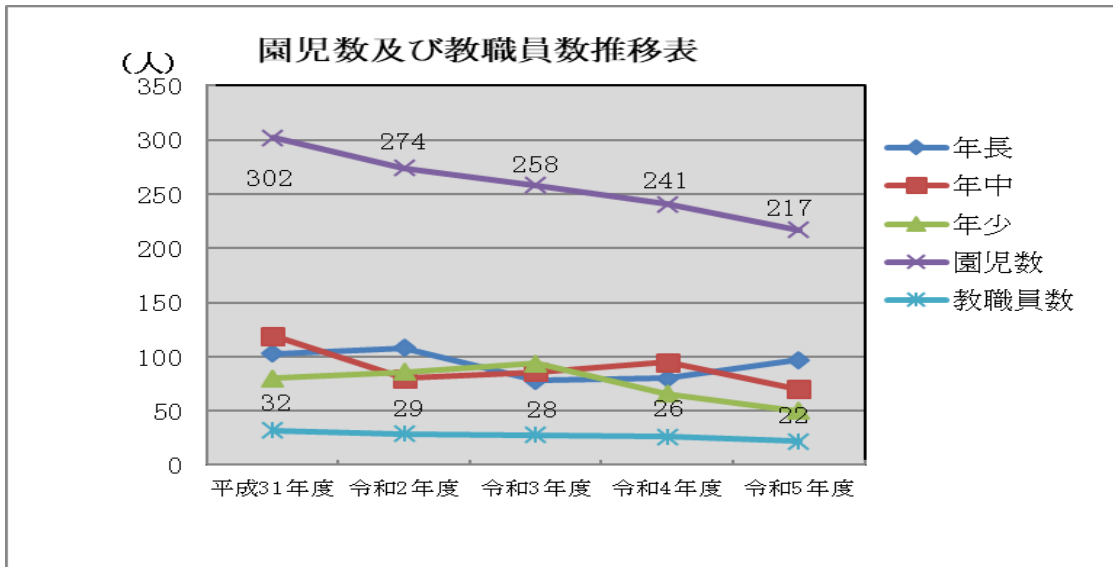
※上記の()内は認可年月

(3) 上記学校・学科等の入学定員、生徒数の状況（令和5年5月1日現在）

① 育和幼稚園

(単位:人)

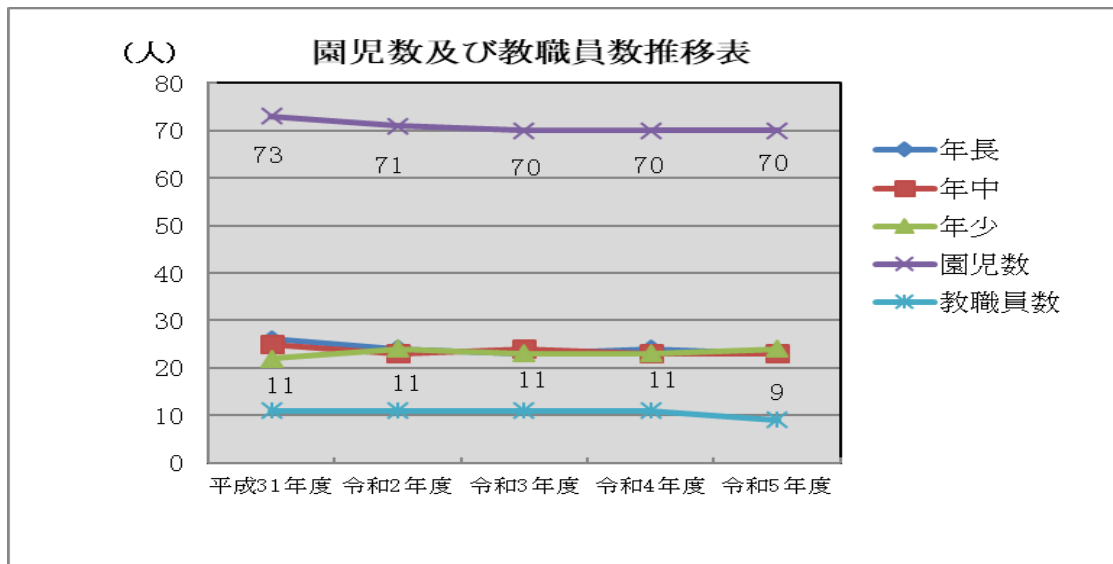
区分	収容定員	令和5年度			
		入園児数	進級園児数	計	前年比
年長	400	3	94	97	17
年中		3	67	70	△25
年少		50	0	50	△16
園児数		56	161	217	△24



② 八幡橋幼稚園

(単位:人)

区分	収容定員	令和5年度			
		入園児数	進級園児数	計	前年比
年長	70	0	23	23	△ 1
年中		0	23	23	0
年少		24	0	24	1
園児数		24	46	70	0

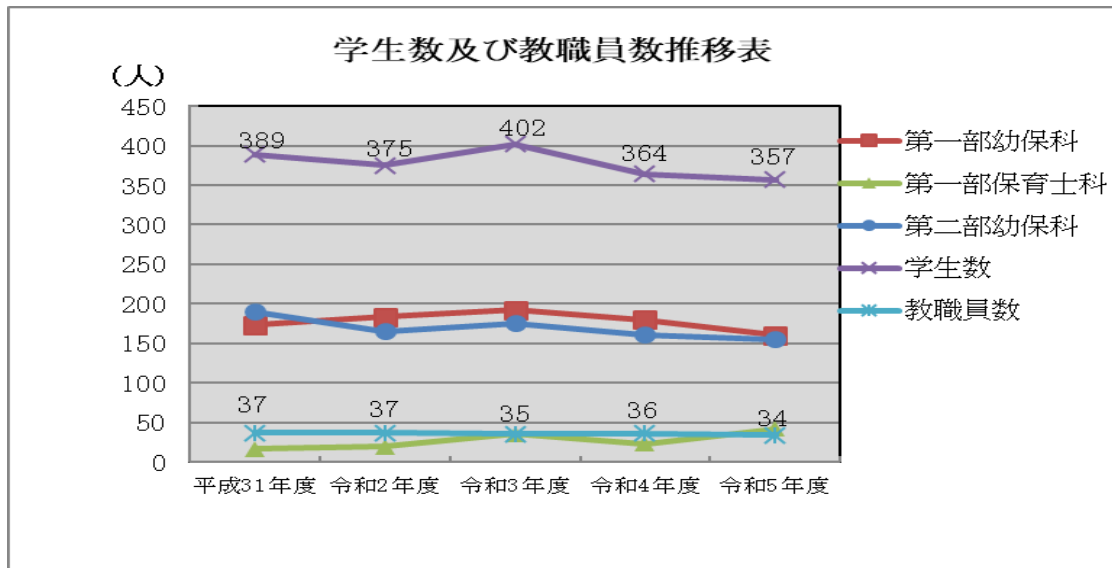


③ 聖ヶ丘保育専門学校

(単位:人)

区分	収容定員	令和5年度			
		入学者数	在学者数	計	前年比
第一部幼稚園教員・保育士養成科	160(80)	81	79	160	△ 20
第一部保育士養成科	80(40)	36	6	42	19
第二部幼稚園教員・保育士養成科	240(80)	47	108	155	△ 6
学生数	480(200)	164	193	357	△ 7

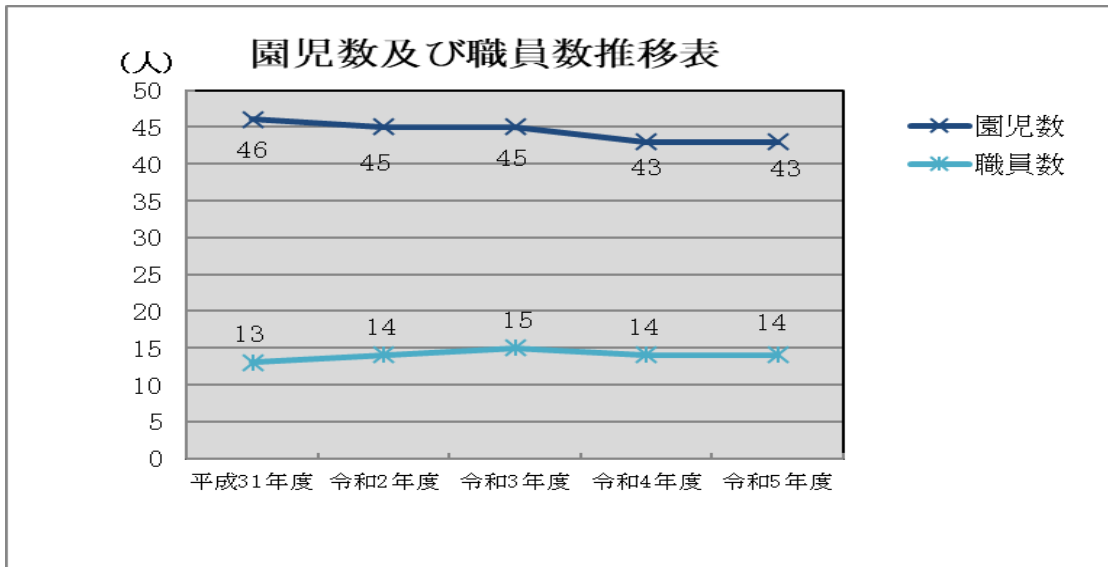
※上記の()内は入学定員



④ うみの風保育園

(単位:人)

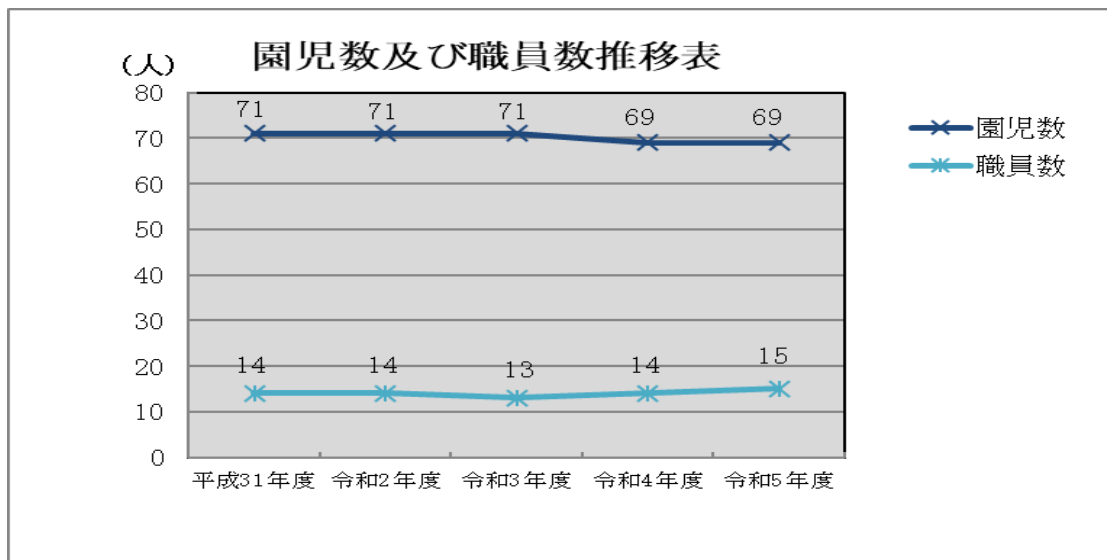
区分	収容定員	令和5年度			
		入園児数	進級園児数	計	前年比
0歳	3	3	0	3	0
1歳	7	3	5	8	0
2歳	8	0	8	8	0
3歳	8	0	8	8	0
4歳	8	0	8	8	0
5歳	8	0	8	8	0
園児数	42	6	37	43	0



⑤ にじの風保育園

(単位:人)

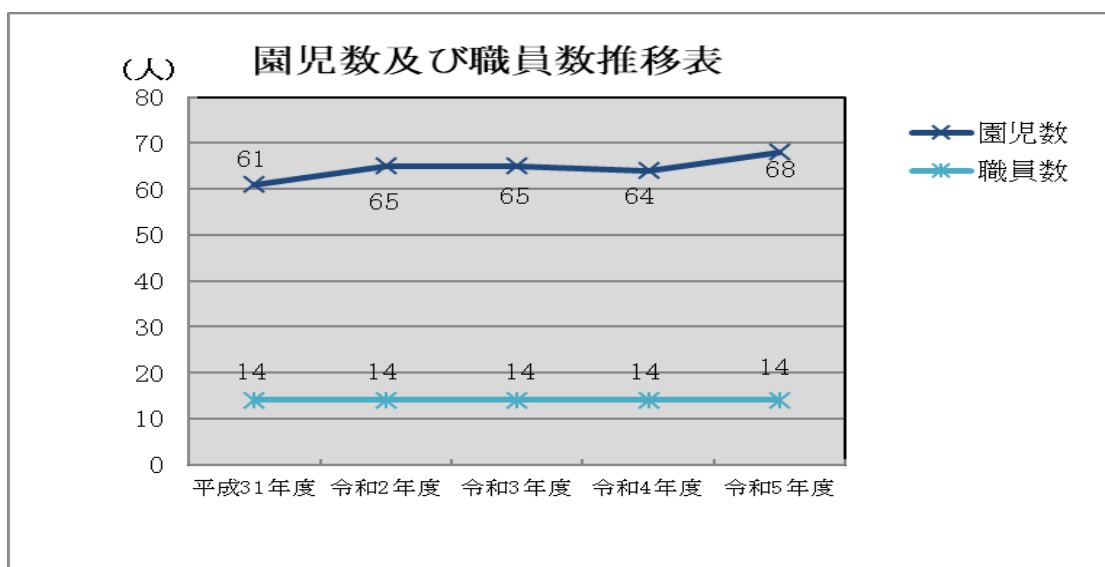
区分	収容定員	令和5年度			
		入園児数	進級園児数	計	前年比
0歳	6	6	0	6	0
1歳	8	2	6	8	0
2歳	10	2	8	10	1
3歳	12	5	9	14	0
4歳	12	0	15	15	0
5歳	12	1	15	16	△1
園児数	60	16	53	69	0



⑥ ひかりの風保育園

(単位:人)

区 分	収容定員	令和5年度			
		入園児数	進級園児数	計	前年比
0 歳	6	6	0	6	0
1 歳	8	2	6	8	0
2 歳	10	2	8	10	0
3 歳	12	6	9	15	3
4 歳	12	2	13	15	1
5 歳	12	1	13	14	0
園児数	60	19	49	68	4



(4) 役員の概要

① 役員に関する事項

(令和6年5月29日現在)

定数	職名	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事 7名	理事長	渡邊慶信	常勤	令和2年4月 理事就任 令和2年10月 理事長就任 学校法人聖ヶ丘学園本部 事務局長 聖ヶ丘保育専門学校 事務長
	理事	秋山菜穂美	常勤	令和2年4月 理事就任 八幡橋幼稚園 園長
	理事	今村雅彦	常勤	令和2年4月 理事就任 聖ヶ丘保育専門学校 校長
	理事	山口留美	常勤	令和2年4月 理事就任 にじの風保育園 園長
	理事	古澤昇	非常勤	平成29年6月 理事就任 聖ヶ丘保育専門学校 元副校長 寺子屋みらいin 善宗寺 塾長
	理事	寺島雅春	非常勤	平成26年4月 理事就任 東邦音楽大学附属東邦中学校 元校長 東邦音楽大学附属東邦高等学校 元校長 東邦音楽大学附属東邦音楽学校 元校長
	理事	木元茂	非常勤	令和4年4月 理事就任 学校法人横浜アイリス学園 理事長
監事 2名	監事	早島大英	非常勤	令和2年4月 監事就任 浄土真宗本願寺派宣正寺 住職
	監事	富田浩雅	非常勤	令和4年4月 監事就任 社会福祉法人つきかげ会 理事 明照フラワーガーデン保育園 園長

② 理事会の運営状況

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

開催日	議 事 内 容					
	予 算	決 算	役員改選			そ の 他
			理 事	監 事	評 議 員	
5月31日		○				1 聖ヶ丘保育専門学校収容定員変更による令和6年度学則変更について 2 その他(報告事項)について
12月6日	○					1 育和幼稚園利用定員変更による令和6年度学則変更について 2 育和幼稚園幼保連携型認定こども園への移行について 3 学校法人聖ヶ丘学園パートタイマー就業規則の改正について 4 その他(報告事項)について
3月27日	○					1 学校法人聖ヶ丘学園の人事について 2 聖ヶ丘保育専門学校の令和6年度学則変更について 3 私立学校法の改正について 4 その他(報告事項)について

(5) 評議員の概要

① 評議員に関する事項

(令和6年5月29日現在)

定数	氏名	主な現職等
評議員 15名	渡邊 慶 信	理事長
	秋山 菜穂美	理事
	今村 雅彦	理事
	山口 留美	理事
	古澤 昇	理事
	寺島 雅春	理事
	木元 茂	理事
	森谷 恭子	育和幼稚園 園長
	齊藤 久美子	育和幼稚園 副園長(卒業生)
	山田 雅子	うみの風保育園 園長(卒業生)
	榎本 恵子	ひかりの風保育園 園長(卒業生)
	渡辺 潤一	聖ヶ丘保育専門学校 副校長
	亀田 良克	聖ヶ丘保育専門学校 就職指導部長
	最上 正純	聖ヶ丘保育専門学校 入試・広報部長
	鳥羽 信子	学園本部 総務部主任(卒業生)

② 評議員会の運営状況

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

開催日	議 事 内 容					
	予算	決算	役員改選			そ の 他
			理事	監事	評議員	
5月31日		○				1 聖ヶ丘保育専門学校収容定員変更による令和6年度学則変更について 2 その他(報告事項)について
12月6日	○					1 育和幼稚園利用定員変更による令和6年度学則変更について 2 育和幼稚園幼保連携型認定こども園への移行について 3 学校法人聖ヶ丘学園パートタイマー就業規則の改正について 4 その他(報告事項)について
3月27日	○					1 学校法人聖ヶ丘学園の人事について 2 聖ヶ丘保育専門学校の令和6年度学則変更について 3 私立学校法の改正について 4 その他(報告事項)について

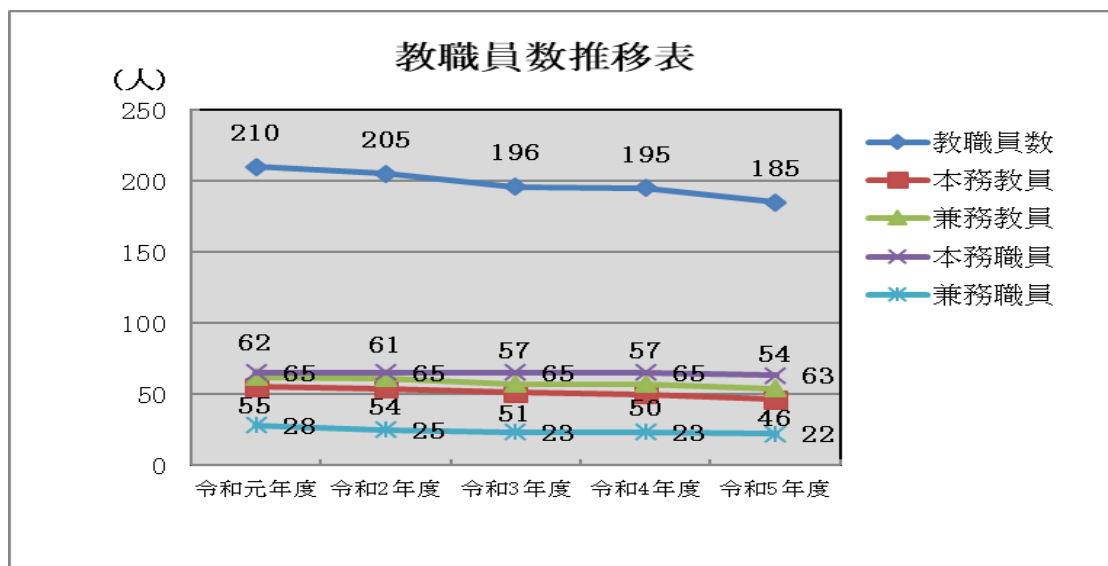
(6) 教職員の概要(令和5年5月1日現在)

(単位:人)

部 門	区 分	教 員	職 員	計
育 和 幼 稚 園	本務	19	3	22
	兼務	15	1	16
	小計	34	4	38
八 幡 橋 幼 稚 園	本務	9	1	10
	兼務	5	0	5
	小計	14	1	15
聖ヶ丘保育専門学校	本務	18	16	34
	兼務	34	3	37
	小計	52	19	71
うみの風保育園	本務	—	14	14
	兼務	—	5	5
	小計	—	19	19
にじの風保育園	本務	—	15	15
	兼務	—	6	6
	小計	—	21	21
ひかりの風保育園	本務	—	14	14
	兼務	—	7	7
	小計	—	21	21
合 計	本務	46	63	109
	兼務	54	22	76
	総計	100	85	185

※平均年齢は、次のとおりである。

教員 44 歳(本務 42 歳、兼務 45 歳) 職員 40 歳(本務 38 歳、兼務 47 歳)



2 事業の概要

(1) 育和幼稚園

① 各種設備更新・修繕工事の実施

平成13年4月に現園舎に移転し20年以上経過した。経年劣化により不具合が発生している設備を省エネタイプの機器に更新を行った。

項目	予算額	執行額	差異	備考
ガス給湯器更新	124万円	124万円	0万円	全5台
エレベーター部品交換	101万円	101万円	0万円	インバーター他

② 園舎Wi-Fi環境整備の実施

平成29年度に園務の改善を図るために保育業務支援システムを導入したが、その後、多機能なシステムが開発され令和4年度において新しいシステムに移行を行った。令和5年度より本格的に運用を始め、保育室においても有効に活用ができるよう園舎内のWi-Fi環境整備を行った。

項目	予算額	執行額	差異	備考
Wi-Fi環境整備費	149万円	149万円	0万円	ルーター6台他

③ 園バス安全装置の整備

令和5年4月より送迎用バスへの安全装置の装備が義務化されたため整備を実施した。なお、本件は神奈川県より全額が助成された。

項目	予算額	執行額	差異	備考
園バス安全装置	67万円	67万円	0万円	全4台

④ 近隣の小規模保育施設との連携事業の実施

令和4年度において、近隣の小規模保育施設2園と連携に関する覚書の締結を行い、令和5年4月より園庭等施設開放や合同保育の実施等の連携事業を実施した。このことにより、市補助金収入として連携施設受諾促進加算を得ることができた。

項目	予算額	執行額	差異	備考
連携施設受諾促進加算	102万円	102万円	0万円	月額85,000円

⑤ 外部講師による体操指導の実施

保育内容に特色を出すため、令和4年度において試験的に外部講師による体操指導を実施し、好評であったため、令和5年度より定期的に実施した。

項目	予算額	執行額	差異	備考
体操指導料	28万円	29万円	1万円	全24回

(2) 八幡橋幼稚園

① 各種設備の更新

八幡橋幼稚園ビルが平成10年に竣工し25年を迎えた。将来的な故障のリスクに備えるため、耐用年数を超えたキュービクル(高圧受電設備)及び給水ポンプユニットの更新を実施した。

項目	予算額	執行額	差異	備考
キュービクル更新	495万円	290万円	△205万円	1台
給水ポンプユニット更新	92万円	84万円	△8万円	1台

② 園バス安全装置の整備

令和5年4月より送迎用バスへの安全装置の装備が義務化されたため整備を実施した。なお、本件は神奈川県より全額が助成された。

項目	予算額	執行額	差異	備考
園バス安全装置	18万円	17万円	△1万円	1台

③ 近隣の小規模保育施設との連携事業の実施

令和4年度において、近隣の小規模保育施設と連携に関する覚書の締結を行い、令和5年4月より園庭等施設開放や合同保育の実施等の連携事業を実施し、令和6年度に向けて卒園児1名を受け入れた。このことにより、市補助金収入として連携施設受諾促進加算を得ることができた。

項目	予算額	執行額	差異	備考
連携施設受諾促進加算	102万円	102万円	0万円	月額85,000円

④ ホームページの全面リニューアル

従来のホームページが最低限の情報を発信するためのホームページとなっていたことから、学園内保育園3園と合わせてホームページのリニューアルを行い、令和6年度より本格的な運用を開始し、日々の活動等より詳細かつリアルタイムな情報を発信していくことが可能となった。

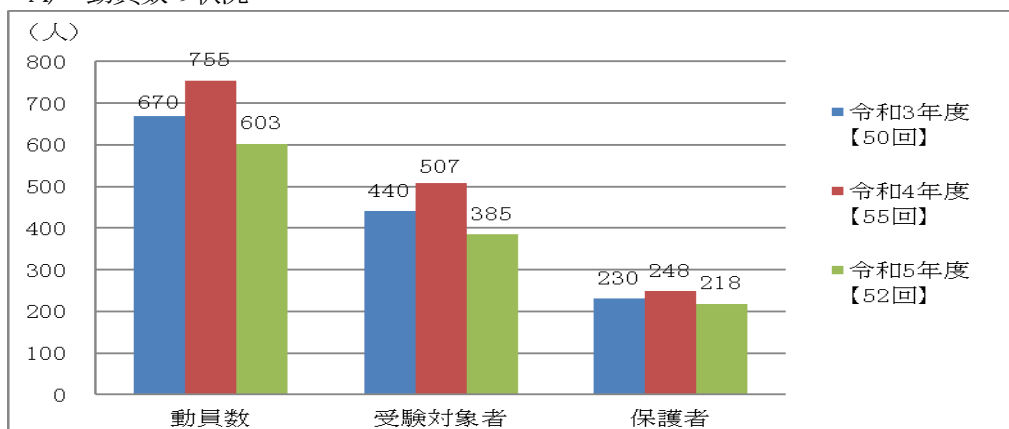
項目	予算額	執行額	差異	備考
ホームページ更新	59万円	59万円	0万円	サイト制作費

(3) 聖ヶ丘保育専門学校

① 入学定員充足に向けた取組み

(ア) オープンキャンパスの充実

A) 動員数の状況



B) 受験者数推移表

(単位:人)

学科	令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減
第一部幼稚園教員・保育士養成科	82	82	63	△19
第二部幼稚園教員・保育士養成科	64	49	34	△15
第一部保育士養成科	6	37	19	△18
合計	152	168	116	△52

(イ) 男女共学への移行

社会のジェンダーレス化の流れ、少子化による人口減少及び慢性的な保育人材不足等の状況を鑑み、令和7年4月入学生から男女共学へ移行することとし、今まで接点の無い男子学生の確保に向けた活動を開始した。

(ウ) 進学進路説明会の実施

高校教諭を対象とした進学指導説明会を校内で2回に分けて実施し、計48校の参加を受け、直接本校の魅力伝える場を設けた。また、入試・広報部職員が高校へ訪問し、入試内容・学校概要・高等教育修学支援新制度への取り組み等について説明する「出張進路説明会」を引き続き実施した。

(エ) AO入試の継続並びに多様化する受験生に合わせた新しい入試制度の導入

本校が学生募集で苦戦していた学科「第一部保育士養成科」で令和4年度に引き続きAO入試制度を実施した。その他、高校新卒者ではない、社会人経験者や大学・短大・専門学校等を卒業した者への再進学を支援する入試制度「リカレント入試」を導入した。

② 新入生ピアレッスンの再開

新入生ピアレッスンは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度より中止していたが、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、入学予定者に対する学習指導の機会を設けることを目的に再開した。

③ 課外講座の実施

本校に入学した学生の付加価値を生み出すため、保育現場で役立つ各種資格取得を目的に「おもちゃインストラクター養成講座」と「幼児安全法支援員養成講座」を各2回実施した。なお、在学生に限らず卒業生や地域住民も受講し、リカレント教育の役割も担った。

(4) うみの風保育園

① 空調設備更新工事の実施

平成19年4月に開園し17年目を迎えた。空調設備が経年劣化により不具合が発生することが多く、今後の部品供給にも不安があることから更新工事を実施し、省エネルギー化を図った。なお、本件は神奈川県中小規模事業者省エネルギー設備導入支援事業補助金を活用することができた。

項目	予算額	執行額	差異	備考
空調設備更新工事	680万円	666万円	△14万円	エアコン室内機9台他
導入支援事業補助金	163万円	163万円	0万円	【補正予算】

② 外部講師による体操指導の実施

保育内容に特色を出すため、令和4年度において試験的に外部講師による体操指導を実施し、好評であったため、令和5年度より定期的に実施した。

項目	予算額	執行額	差異	備考
体操指導料	29万円	29万円	0万円	全24回

③ ホームページの全面リニューアル

従来のホームページが最低限の情報を発信するためのホームページとなっていたことから、八幡橋幼稚園、にじの風保育園、ひかりの風保育園と合わせてホームページのリニューアルを行い、令和6年度より本格的な運用を開始し、日々の活動等より詳細かつリアルタイムな情報を発信していくことが可能となった。

項目	予算額	執行額	差異	備考
ホームページ更新	44万円	44万円	0万円	サイト制作費

(5) にじの風保育園

① 外部講師による体操指導の実施

保育内容に特色を出すため、令和4年度において試験的に外部講師による体操指導を実施し、好評であったため、令和5年度より定期的に実施した。

項目	予算額	執行額	差異	備考
体操指導料	13万円	13万円	0万円	全11回

② ホームページの全面リニューアル

従来のホームページが最低限の情報を発信するためのホームページとなっていたことから、八幡橋幼稚園、うみの風保育園、ひかりの風保育園と合わせてホームページのリニューアルを行い、令和6年度より本格的な運用を開始し、日々の活動等より詳細かつリアルタイムな情報を発信していくことが可能となった。

項目	予算額	執行額	差異	備考
ホームページ更新	44万円	44万円	0万円	サイト制作費

(6) ひかりの風保育園

① 横浜市福祉サービス第三者評価の受審

横浜市の認可保育所は、5年に1度横浜市福祉サービス第三者評価を受審しなければならない。ひかりの風保育園は、平成30年度に受審しており、今回2回目の受審となった。なお、評価機関は、前回受審時と同じ評価機関で受審料は全額助成された。

項目	予算額	執行額	差異	備考
第三者評価受審料	44万円	46万円	2万円	委託費

② ホームページの全面リニューアル

従来のホームページが最低限の情報を発信するためのホームページとなっていたことから、八幡橋幼稚園、うみの風保育園、にじの風保育園と合わせてホームページのリニューアルを行い、令和6年度より本格的な運用を開始し、日々の活動等より詳細かつリアルタイムな情報を発信していくことが可能となった。

項目	予算額	執行額	差異	備考
ホームページ更新	44万円	44万円	0万円	サイト制作費

3 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
横浜市保土ヶ谷区常盤台 77-37 (育和幼稚園)	園地	5,064.94 m ²	3 億 4,032 万円	3 億 4,032 万円	
	園地(畑)	514.60 m ²	960 万円	960 万円	平成 26 年 12 月取得
	園舎	3018.55 m ²	7 億 8,905 万円	3 億 5,239 万円	
横浜市磯子区原町 11-2 (八幡橋幼稚園)	園地	613.16 m ²	2 億 1,237 万円	2 億 1,237 万円	
	園舎	547.18 m ²	1 億 9,511 万円	9,171 万円	幼稚園用 1~3F
	マンション	812.98 m ²	2 億 8,587 万円	1 億 3,500 万円	収益事業用 4~6F 他
横浜市保土ヶ谷区常盤台 66-18 (聖ヶ丘保育専門学校)	校地	3,244.15 m ²	1 億 3,010 万円	1 億 3,010 万円	
	校舎	5,231.23 m ²	12 億 4,113 万円	5 億 4,174 万円	
横浜市中区新山下 1-4-16 (らみの風保育園)	園地	286.61 m ²	1 億 1,554 万円	1 億 1,554 万円	
	園舎	306.89 m ²	1 億 4,846 万円	8,718 万円	
横浜市鶴見区駒岡 2-6-56 (にじの風保育園)	園地	799.26 m ²	—	—	借用
	園舎	653.36 m ²	8,142 万円	4,116 万円	借用・内装費のみ
横浜市保土ヶ谷区常盤台 242-39 (ひかりの風保育園)	園地	718.78 m ²	5,733 万円	5,733 万円	旧グラウンド敷地
	園舎	568.73 m ²	2 億 9,366 万円	1 億 9,564 万円	

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

育和幼稚園は、現在 15 学級ある教室の 3 分の 1 程度が空いてしまうため、空き教室の有効活用と地域の子育て支援に一層寄与するため、幼保連携型認定こども園への移行計画に至り、横浜市との事前協議を行い、採択を受けた。令和 6 年 12 月より内装工事を実施し、令和 7 年 4 月に開園予定となっている。

4 その他

特記事項なし

財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表の状況

(単位:千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	2,460,506	2,521,003	△ 60,497
有形固定資産	2,244,499	2,307,678	△ 63,179
土地	865,250	865,250	0
建物	1,309,832	1,364,421	△ 54,589
その他の有形固定資産	69,417	78,007	△ 8,590
特定資産	75,463	69,556	5,907
その他の固定資産	140,544	143,769	△ 3,225
流動資産	142,404	146,107	△ 3,703
現金預金	43,481	52,787	△ 9,306
その他の流動資産	98,923	93,320	5,603
資産の部合計	2,602,910	2,667,110	△ 64,200
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	18,428	27,024	△ 8,596
長期借入金	7,964	15,968	△ 8,004
退職給与引当金	10,464	11,056	△ 592
流動負債	117,250	141,254	△ 24,004
短期借入金	18,004	8,004	10,000
前受金	41,648	58,510	△ 16,862
その他の流動負債	57,598	74,740	△ 17,142
負債の部合計	135,678	168,278	△ 32,600
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	4,285,240	4,286,112	△ 872
第1号基本金	4,191,240	4,192,112	△ 872
第4号基本金	94,000	94,000	0
繰越収支差額	△ 1,818,008	△ 1,787,280	△ 30,728
翌年度繰越収支差額	△ 1,818,008	△ 1,787,280	△ 30,728
純資産の部合計	2,467,232	2,498,832	△ 31,600
負債及び純資産の部合計	2,602,910	2,667,110	△ 64,200

固定資産

有形固定資産は、各施設の設備の更新等により15,566千円の増加となったが、減価償却額を75,744千円計上したこと及び3,001千円除却したことにより前年度と比べて63,179千円の減少となった。

特定資産は、退職給与引当特定資産が593千円減少となり、保育所積立特定資産がうみの風保育園で9,000千円取り崩したことなどにより18,000千円減少したが、保育所施設・設備積立特定資産が13,500千円積み立てたこと及び保育所積立特定資産より11,000千円振り替えたことにより24,500千円増加となったことにより、5,907千円の増加となった。

その他の固定資産は、収益事業元入金及び長期貸付金の回収により、前年度と比べて3,225千円の減少となった。

流動資産

現金預金は、前年度と比べて9,306千円の減少となった。

固定負債

長期借入金は、短期借入金への振替により前年度と比べて8,004千円の減少となった。

流動負債

短期借入金は、新たに借り入れたことにより10,000千円の増加となったが、聖ヶ丘保育専門学校の入学者数の減少により前受金が16,862千円の減少となったことなどから、前年度に比べて流動負債は24,004千円の減少となった。

基本金

第1号基本金は、有形固定資産取得価額増加分760千円を当年度組入額に計上したが、各種設備を売却したことにより1,632千円を取り崩したため、872千円の減少となった。

繰越収支差額

翌年度繰越収支差額は、当年度収支差額が支出超過となったことから、前年度と比べて30,728千円の支出超過が増加となった。

② 収支計算書の状況【()内は予算比 : +は増加、△は減少】

(ア) 資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	386,550	379,505	7,045
手数料収入	10,030	7,058	2,972
寄付金収入	710	573	137
補助金収入	724,087	751,316	△ 27,229
県補助金収入	59,537	59,863	△ 326
市町村補助金収入	188,750	195,094	△ 6,344
施設型給付費収入	475,800	496,359	△ 20,559
資産売却収入	295	295	0
付随事業・収益事業収入	17,100	15,259	1,841
受取利息・配当金収入	150	38	112
雑収入	21,063	20,763	300
借入金等収入	80,000	80,000	0
前受金収入	48,000	41,648	6,352
その他の収入	98,080	99,811	△ 1,731
資金収入調整勘定	△ 135,000	△ 151,592	16,592
前年度繰越支払資金	52,787	52,787	
収入の部合計	1,303,852	1,297,461	6,391
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	809,981	823,262	△ 13,281
教育研究経費支出	163,750	157,365	6,385
管理経費支出	148,305	147,717	588
借入金等利息支出	600	500	100
借入金等返済支出	78,004	78,004	0
施設関係支出	11,150	10,947	203
設備関係支出	3,870	3,116	754
資産運用支出	16,008	16,008	0
その他の支出	55,715	68,373	△ 12,658
資金支出調整勘定	△ 54,500	△ 51,312	△ 3,188
翌年度繰越支払資金	70,969	43,481	27,488
支出の部合計	1,303,852	1,297,461	6,391

【収入の部】

学生生徒等納付金収入 379,505 千円(△7,045 千円)

聖ヶ丘保育専門学校の休退学者数の増加などにより予算に対して7,045千円の減収となり、また、前年度に比べて4,954千円の減収となった。

手数料収入 7,058 千円(△2,972 千円)

聖ヶ丘保育専門学校の受験者数の減少などにより、前年度と比べて1,292千円の減収となった。

寄付金収入 573 千円(△137 千円)

八幡橋幼稚園の在園児保護者より383千円を受け入れた。

補助金収入 751,316 千円(+27,299 千円)

聖ヶ丘保育専門学校において高等教育の修学支援新制度に基づく私立専門学校修学支援負担金が前年度に比べて7,420 千円増加したこと、及び育和幼稚園、八幡橋幼稚園において預かり保育事業補助金が4,988 千円増加したことなどにより、前年度と比べて21,622 千円の増収となった。

資産売却収入 295 千円(予算どおり)

付随事業・収益事業収入 15,259 千円(△1,841 千円)

聖ヶ丘保育専門学校において新入生ピアレッスンを再開したが、受講者数が従前に比べて減少し、前年度とほぼ同額であった。

受取利息・配当金収入 38 千円(△112 千円)

前年度と比べて9 千円の減収となった。

雑収入 20,763 千円(△300 千円)

退職基金財団からの給付金収入は、15,726 千円となった。

借入金等収入 80,000 千円(予算どおり)

短期借入金 80,000 千円を調達し、70,000 千円を年度内に返済した。

前受金収入 41,648 千円(△6,352 千円)

聖ヶ丘保育専門学校の翌年度入学者数の減少により、前年度と比べて16,832 千円の減収となった。

その他の収入 99,811 千円(+1,731 千円)

収益事業元入金回収収入は、2,469 千円となった。

資金収入調整勘定 △151,592 千円(△16,592 千円)

期末未収入金の増加により、前年度と比べて7,777 千円の増加となった。

前年度繰越支払資金 52,787 千円

前年度と比べて842 千円の減少となった。

収入の部合計 1,297,461 千円(△6,391 千円)

前年度と比べて9,962 千円の増となった。

【支出の部】

人件費支出 823,262 千円(+13,281 千円)

教職員数の減少、及び前年度に比べ退職金支給額が7,770 千円減少したことなどにより、前年度に比べて32,315 千円の減となった。

教育研究経費支出 157,365 千円(△6,385 千円)

管理経費支出 147,717 千円(△588 千円)

教育研究経費及び管理経費の合計額は、前年度と比べて807 千円の減となった。

借入金等利息支出 500 千円(△100 千円)

借入金残高の減少により、前年度と比べて95 千円の減となった。

借入金等返済支出 78,004 千円(予算どおり)

借入金等返済支出は、短期借入金返済70,000 千円及び長期借入金返済8,004 千円を計上した。

施設関係支出 10,947 千円(△203 千円)

事業の概要に記載のとおり。前年度に比べて10,037 千円の増となった。

設備関係支出 3,116 千円(△754 千円)

事業の概要に記載のとおり。前年度と比べて2,736 千円の減となった。

資産運用支出 16,008 千円(予算どおり)

退職給与引当特定資産繰入支出を508 千円計上した。保育所繰越積立特定資産繰入支出を2,000 千円、保育所施設・設備整備積立特定資産繰入支出を13,500 千円計上した。

その他の支出 68,373 千円(+12,658 千円)

前期末未払金支払支出の増により、前年度と比べて22,916 千円の増となった。

資金支出調整勘定 △51,312 千円(+3,188 千円)

期末未払金の減により、前年度と比べて13,764 千円の減となった。

翌年度繰越支払資金 43,481 千円(△27,488 千円)

前年度と比べて9,306 千円の減となった。

支出の部合計 1,297,461 千円(△6,391 千円)

前年度と比べて9,962 千円の増となった。

(イ) 事業活動収支計算書

(単位:千円)

科目		予算	決算	差異	
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	386,550	379,505	7,045
		手数料	10,030	7,058	2,972
		寄付金	710	573	137
		経常費等補助金	722,453	749,682	△ 27,229
		付随事業収入	17,100	15,259	1,841
		雑収入	22,146	21,846	300
		教育活動収入計	1,158,989	1,173,923	△ 14,934
	支出の部	人件費	810,489	823,770	△ 13,281
		教育研究経費	209,750	212,620	△ 2,870
		管理経費	164,805	168,365	△ 3,560
徴収不能額等		2,000	754	1,246	
教育活動支出計	1,187,044	1,205,509	△ 18,465		
教育活動収支差額		△ 28,055	△ 31,586	3,531	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	150	37	113
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	150	37	113
	支出の部	借入金等利息	600	500	100
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	600	500	100
教育活動外収支差額		△ 450	△ 463	13	
経常収支差額		△ 28,505	△ 32,049	3,544	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	1,696	1,695	1
		特別収入計	1,696	1,695	1
	支出の部	資産処分差額	1,228	1,246	△ 18
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	1,228	1,246	△ 18
特別収支差額		468	449	19	
基本金組入前当年度収支差額		△ 28,037	△ 31,600	3,563	
基本金組入額合計		△ 7,400	△ 760	△ 6,640	
当年度収支差額		△ 35,437	△ 32,360	△ 3,077	
前年度繰越収支差額		△ 2,055,151	△ 1,787,280	△ 267,871	
基本金取崩額		6,800	1,632	5,168	
翌年度繰越収支差額		△ 2,083,788	△ 1,818,008	△ 265,780	
(参考)					
事業活動収入計		1,160,835	1,175,655	△ 14,820	
事業活動支出計		1,188,872	1,207,255	△ 18,383	

教育活動収支差額 △31,586 千円(△3,531 千円)

前年度と比べて支出超過額が 48,249 千円の減となった。

教育活動外収支差額 △463 千円(△13 千円)

前年度と比べて支出超過額が 10 千円の減となった。

経常収支差額 △32,049 千円(△3,544 千円)

前年度と比べて支出超過額が 48,259 千円の減となった。

特別収支差額 449 千円(△19 千円)

前年度と比べて収入超過額が 172 千円の減となった。

基本金組入前当年度収支差額 △31,600 千円(△3,563 千円)

前年度と比べて支出超過額が 48,087 千円の減となった。

基本金組入額合計 760 千円(△6,640 千円)

有形固定資産取得価額増加分として、第1号基本金を 760 千円組み入れた。

当年度収支差額 △32,360 千円(+3,077 千円)

前年度と比べて支出超過額が 64,773 千円の減となった。

基本金取崩額 1,632 千円(△5,168 千円)

各種設備の除却により、基本金取崩額を 1,632 千円計上した。

翌年度繰越収支差額 △1,818,008 千円(+265,824 千円)

前年度に比べて収支差額が 30,728 千円の減となった。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(単位:千円)

科目	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	本年度末
資産の部					
固定資産	2,772,818	2,679,578	2,596,910	2,521,003	2,460,506
有形固定資産	2,543,226	2,460,783	2,379,739	2,307,678	2,244,499
土地	865,250	865,250	865,250	865,250	865,250
建物	1,558,436	1,491,714	1,427,138	1,364,421	1,309,832
その他の有形固定資産	119,540	103,819	87,351	78,007	69,417
特定資産	66,124	61,328	67,254	69,556	75,463
その他の固定資産	163,468	157,467	149,917	143,769	140,544
流動資産	182,063	167,422	133,798	146,107	142,404
現金預金	88,746	89,506	53,629	52,787	43,481
その他の流動資産	93,317	77,916	80,168	93,320	98,923
資産の部合計	2,954,881	2,847,000	2,730,707	2,667,110	2,602,910
負債の部					
固定負債	66,444	40,104	34,726	27,024	18,428
長期借入金	59,420	31,976	23,972	15,968	7,964
退職給与引当金	7,024	8,128	10,754	11,056	10,464
流動負債	189,037	188,408	117,461	141,254	117,250
短期借入金	60,774	67,444	18,004	8,004	18,004
前受金	61,243	64,437	55,155	58,510	41,648
その他の流動負債	67,020	56,527	44,302	74,740	57,598
負債の部合計	255,481	228,512	152,187	168,278	135,678
純資産の部					
基本金	4,295,813	4,277,588	4,278,118	4,286,112	4,285,240
第1号基本金	4,217,813	4,199,588	4,200,118	4,192,112	4,191,240
第4号基本金	78,000	78,000	78,000	94,000	94,000
繰越収支差額	△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280	△ 1,818,008
翌年度繰越収支差額	△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280	△ 1,818,008
純資産の部合計	2,699,400	2,618,488	2,578,520	2,498,832	2,467,232
負債及び純資産の部合計	2,954,881	2,847,000	2,730,707	2,667,110	2,602,910

② 収支計算書
 (ア) 資金収支計算書

(単位:千円)

科目	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度	本年度
収入の部					
学生生徒等納付金収入	452,556	409,484	432,762	384,459	379,505
手数料収入	10,296	10,094	8,734	8,350	7,058
寄付金収入	413	120	190	190	573
補助金収入	630,815	688,130	718,518	729,694	751,316
資産売却収入	0	0	0	0	295
付随事業・収益事業収入	19,575	15,043	15,066	15,455	15,259
受取利息・配当金収入	88	72	57	47	38
雑収入	32,182	15,999	17,485	26,090	20,763
借入金等収入	50,000	120,000	120,000	65,000	80,000
前受金収入	61,210	64,437	55,035	58,480	41,648
その他の収入	112,649	101,050	81,634	89,920	99,811
資金収入調整勘定	△ 150,671	△ 133,096	△ 139,212	△ 143,815	△ 151,592
前年度繰越支払資金	159,538	88,746	89,506	53,629	52,787
収入の部合計	1,378,651	1,380,079	1,399,775	1,287,499	1,297,461
支出の部					
人件費支出	864,659	822,043	832,664	855,577	823,262
教育研究経費支出	151,127	168,726	171,121	164,057	157,365
管理経費支出	142,634	138,680	138,129	141,788	147,717
借入金等利息支出	2,826	1,972	1,202	595	500
借入金等返済支出	110,774	140,774	177,444	83,004	78,004
施設関係支出	0	277	106	910	10,947
設備関係支出	13,677	3,662	4,956	5,852	3,116
資産運用支出	5,721	1,104	9,627	2,548	16,008
その他の支出	66,873	69,052	56,152	45,457	68,373
資金支出調整勘定	△ 68,386	△ 55,717	△ 45,255	△ 65,076	△ 51,312
翌年度繰越支払資金	88,746	89,506	53,629	52,787	43,481
支出の部合計	1,378,651	1,380,079	1,399,775	1,287,499	1,297,461

(イ) 事業活動収支計算書

(単位:千円)

科目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	本年度	
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	452,556	409,484	432,762	384,459	379,505
		手数料	10,296	10,094	8,734	8,350	7,058
		寄付金	413	120	240	190	573
		経常費等補助金	630,815	688,131	718,518	729,694	749,682
		付随事業収入	19,574	13,450	13,747	15,381	15,259
		雑収入	39,127	15,990	11,763	25,725	21,846
		教育活動収入計	1,152,781	1,137,269	1,185,764	1,163,799	1,173,923
	支出の部	人件費	865,381	823,147	835,290	856,125	823,770
		教育研究経費	215,711	232,429	234,718	222,823	212,620
		管理経費	165,647	161,217	160,415	162,599	168,365
徴収不能額等		2,435	990	1,211	2,087	754	
教育活動支出計	1,249,174	1,217,783	1,231,634	1,243,634	1,205,509		
教育活動収支差額		△ 96,393	△ 80,514	△ 45,870	△ 79,835	△ 31,586	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	88	72	57	47	37
		その他の教育活動外収入	0	1,593	1,320	75	0
		教育活動外収入計	88	1,665	1,377	122	37
	支出の部	借入金等利息	2,826	1,973	1,202	595	500
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	2,826	1,973	1,202	595	500
教育活動外収支差額		△ 2,738	△ 308	175	△ 473	△ 463	
経常収支差額		△ 99,131	△ 80,822	△ 45,695	△ 80,308	△ 32,049	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	142	165	5,727	621	1,695
		特別収入計	142	165	5,727	621	1,695
	支出の部	資産処分差額	196	253	0	0	1,246
		その他の特別支出	83	1	0	0	0
		特別支出計	279	254	0	0	1,246
特別収支差額		△ 137	△ 89	5,727	621	449	
基本金組入前当年度収支差額		△ 99,268	△ 80,911	△ 39,968	△ 79,687	△ 31,600	
基本金組入額合計		△ 3,405	△ 3,020	△ 530	△ 17,446	△ 760	
当年度収支差額		△ 102,673	△ 83,931	△ 40,498	△ 97,133	△ 32,360	
前年度繰越収支差額		△ 1,493,740	△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280	
基本金取崩額		0	21,244	0	9,450	1,632	
翌年度繰越収支差額		△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280	△ 1,818,008	

(参考)

事業活動収入計	1,153,011	1,139,099	1,192,868	1,164,542	1,175,655
事業活動支出計	1,252,279	1,220,010	1,232,836	1,244,229	1,207,255

(3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算式	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	本年度末
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	△ 8.6	△ 7.1	△ 3.3	△ 6.8	△ 2.7
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	108.9	107.4	103.4	108.5	102.8
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}}$	39.3	36.0	36.5	33.0	32.3
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	75.1	72.3	70.4	73.6	70.2
経費比率	$\frac{\text{経費}}{\text{経常収入}}$	33.1	34.6	33.3	33.1	32.5
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	96.3	88.7	113.9	103.4	121.5
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	9.5	8.7	5.9	6.7	5.5
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債}+\text{純資産}}$	91.4	92.0	94.4	93.7	94.9
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9

(4) その他

① 有価証券の状況
該当なし

② 寄付金の状況

(単位:円)

寄付者名	金額	摘要
八幡橋幼稚園 在園児保護者	383,350	特別寄付
育和幼稚園 保護者の会	20,000	特別寄付
八幡橋幼稚園 父母の会	70,000	一般寄付
NPO 法人	100,000	一般寄付
その他	43,800	現物寄付
合計	617,150	

③ 収益事業の状況

不動産賃貸業を行っており、その状況は次のとおりである。

(ア) 貸借対照表

(単位:千円)

科目	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	本年度末
流動資産	39	41	26	31	35
固定資産	156,114	149,729	143,343	137,544	135,003
資産の部合計	156,153	149,770	143,369	137,575	135,038
流動負債	1,904	1,770	1,702	1,858	1,789
固定負債	0	0	0	0	0
負債の部合計	1,904	1,771	1,702	1,858	1,790
純資産合計	154,249	147,999	141,667	135,717	133,248
負債・純資産合計	156,153	149,770	143,369	137,575	135,038

(イ) 損益計算書

(単位:千円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	本年度
売上高	10,959	11,931	12,085	11,528	12,161
売上原価	0	0	0	0	0
販売管理費	11,606	11,931	12,085	11,528	12,201
営業外損益	647	0	0	0	40
特別損益	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	0	0	0

⑤ 関連当事者等との取引の状況

(ア) 関連当事者

特記事項なし

(イ) 出資会社

特記事項なし

以上